

# 松山市審議会等の女性登用計画報告書（平成 29 年 4 月 1 日時点）

～一人ひとりが自分らしく笑顔で暮らせるまちに！～

女性の参画を拡大するため、松山市では平成 29 年 4 月改訂の「松山市審議会等の女性登用計画（以下、「女性登用計画」とする）」で、平成 35 年 4 月 1 日時点の目標率を設定<sup>1</sup>し、その進捗管理を行っています。

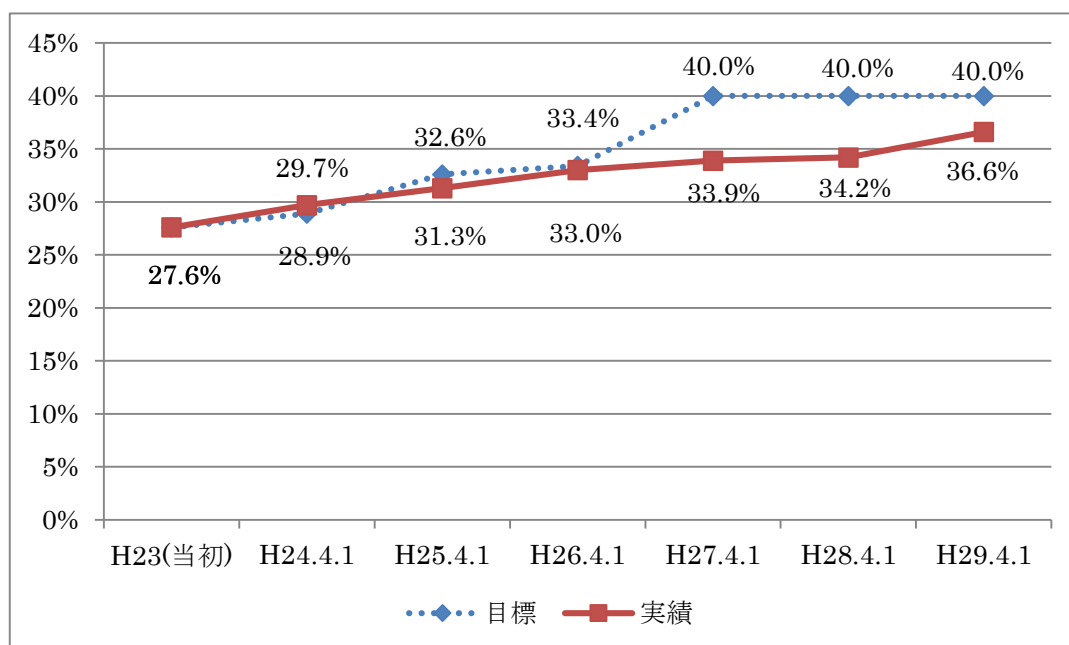
今回の報告書は前女性登用計画（平成 23 年度～平成 28 年度）の目標率を元に作成しています。

## 1. 全体の達成状況

### 目標計画率まで、あと 3.4 ポイント！

計画目標率 40%に対して平成 29 年 4 月 1 日時点の実績は 36.6%となり、総委員数が 1,451 名から 1,439 名へ 12 名減少し、女性委員は 496 名から 527 名へ 31 名増加し、前女性登用計画を策定した当初の平成 23 年度から常に上昇しているものの、計画目標率には届きませんでした。新たに策定した女性登用計画に基づいて引き続き計画目標率達成に努めていきます。

目標と実績の推移



<sup>1</sup>平成29年4月の女性登用計画改訂で、女性登用率を平成35年4月1日現在までの目標率(以下「計画目標率」という。)を設定しました。平成35年4月1日時点の計画目標率：40.0%

## 2. ポジティブ・アクション1「まず、<sup>かい</sup>隗より始めよ」

### 昨年度の1審議会にプラスして、2審議会が目標を達成！

平成26年4月1日時点で自己設定した目標率を達成できなかった審議会として、ポジティブ・アクション1の審議会のうち、今回は「松山駅周辺土地区画整理審議会」と「松山市商工業立地促進審議会」が目標を達成しました。昨年度の「まつやま子ども育成会議」と合わせて、3審議会が目標を達成できました。

その他の5審議会は計画目標率に達しておらず次回の改選日に達成する必要があります。

ポジティブ・アクション1に該当する審議会の女性登用率			
	H28.4.1 実績	H29.4.1 実績	H29.4.1 目標
松山市水防協議会	4.5%	4.5%	13.6%
松山市社会福祉施設整備審査会	50.0%	50.0%	50.0%
松山市予防接種健康被害調査委員会	27.3%	27.3%	50.0%
松山市廃棄物処理施設審議会	20.0%	33.3%	50.0%
松山市交通安全対策会議	40.0%	33.3%	55.6%
松山駅周辺土地区画整理審議会	14.3%	50.0%	42.9%
松山市道後温泉審議会	60.0%	50.0%	50.0%
松山市道後温泉活性化計画審議会	31.3%	—	46.7%
松山市商工業立地促進審議会	—	50.0%	44.4%
公民館運営審議会	28.0%	32.4%	43.4%
まつやま子ども育成会議	50.0%	50.0%	50.0%

### 女性登用率の計画目標率を達成できなかった審議会等

#### 5 審議会が目標を達成できず

ポジティブ・アクション1の対象審議会等のうち、審議会等担当課では、委員の役職にとらわれないように多様な人材の中から女性委員を登用するなどの努力を行いましたが、目標達成には至りませんでした。その理由は、主に、委員の選任要件として、いわゆるあて職で特定の組織の長となっているということ、審議会等のその専門分野で女性の人材が少ないことが挙げられます。

今回の女性登用計画の改訂の中で、前回の目標率よりもさらに高く設定した審議会もあり、さらに審議会等担当課が女性登用率向上の重要性を再認識しています。

## **目標が達成できなかった理由は、「あて職」と「その専門分野の人材不足」**

「松山市水防協議会」は、水防法で、関係行政機関の職員並びに水防に関係のある団体の代表者及び学識経験者のある者のうちから選ぶこととなっています。委員構成を見直すとともに、女性の人材を求めましたが、参画している委員の役職の均衡を図る必要があり、当該職位のある女性がいないことから目標を達成できませんでした。

「松山市予防接種健康被害調査委員会」は、条例で、(1) 市内の医師会の推薦する者、(2) 学識経験のある者、(3) 市保健所長が定められています。委員構成を見直すとともに、(1)～(3)の分野で女性の人材を求めましたが、関連する部署等に所属する女性が極めて少ないことから、目標を達成することができませんでした。

「松山市廃棄物処理施設審議会」は、条例で、(1) 専門的知識を有する者、(2) 法律又は財務に関する専門的知識を有する者と定められています。委員構成の見直しの検討を行いました。レグ事案について、審議の継続性が失われることも危惧されたことから大幅な委員改選ができず、目標を達成することができませんでした。

「松山市交通安全対策会議」は、条例で、(1) 国の関係地方行政機関の職員、(2) 愛媛県の部内の職員、(3) 愛媛県警察の警察官、(4) 松山市の部内の職員、(5) 教育委員会の教育長、(6) 消防本部の長が定められています。委員構成を見直すとともに、(1)～(6)の分野で女性の人材を求めましたが、構成する団体の長には女性が極めて少ないことから目標を達成することができませんでした。

「公民館運営審議会」委員は、区長、PTA 会長、高齢クラブ会長等、地域団体の代表者が務めています。審議会委員の委嘱にあたっては、館長の意見を聞き、教育委員会が委嘱することとなっています。委員補充等で、女性委員の登用に努めましたが、目標を達成することはできませんでした。

### 3. ポジティブ・アクション2「プラス・ワン」

#### 計画目標率 40%を目指した取り組み

平成26年12月の改訂後、計画目標率からは未だ遠いポイントではあるものの、平成28年4月1日時点で0.3ポイント、平成29年4月1日時点で2.4ポイント、合計2.7ポイント上昇しました。計画策定時の目標には3.4ポイント足りない結果となりましたが、新たに策定した女性登用計画の中で引き続き目標の40.0%を目指します。

**今年度も進捗管理を徹底していきます。**

市民参画まちづくり課では、すべての審議会等委員（議会承認委員を除く）の委嘱決裁の過程で合議を行っています。計画目標率を達成できなかった審議会等については、その理由と次期改選時に必ず自己目標を達成するための具体的な改善策を記載した書面の提出を求めています。その改善策の検討にあたっては、担当課と市民参画まちづくり課が複数回に渡り協議を行うなど、より実現に近づけるよう努力を行っています。

平成 28 年 4 月 2 日から平成 29 年 4 月 1 日の間に改選があった 34 審議会のうち、23 審議会が目標を達成することができました。その反面、改選があったにもかかわらず目標が達成できなかった審議会は 11 あります。しかし、目標が達成できなかった審議会の担当課でも、女性の登用については検討を重ね、平成 35 年 4 月には目標が達成できるよう努力をしています。昨年度中に改選のあった審議会で、次期改選が 29 年 4 月 1 日以降の審議会について、途中で委員構成が変更する際には、「男性委員の欠員が出た場合に女性委員をお願いする」など女性登用率向上に向け取り組みます。

市民参画まちづくり課では、目標達成に向けて引き続き進捗管理を行います。

審議会等女性登用率一覧 ◎…目標を超えた ○…目標を達成 ×…目標未達成 -…改選なし

部局名	審議会名	H28.4.2～H29.4.1間の改選有無	H29.4.1実績			H29.4.1目標(旧計画)			
			総数	女性数	登用率	総数	女性数	登用率	
総務部	松山市コンプライアンス審査会	有	3	1	33.3%	3	2	66.7%	
	松山市特別職報酬等審議会	-	-	-	-	-	-	-	
	松山市文書法制審議会	無	9	4	44.4%	9	4	44.4%	
	松山市個人情報保護審査会	-	-	-	-	5	3	60.0%	
	松山市情報公開審査会	-	-	-	-	5	3	60.0%	
理財部	松山市公共施設マネジメント審議会	-	-	-	-	9	4	44.4%	
	松山市スポーツ推進審議会	無	11	6	54.5%	13	7	53.8%	
総合政策部	松山市水防協議会	有	22	1	4.5%	22	3	13.6%	
	松山市防災会議	有	49	5	10.2%	49	4	8.2%	
	松山市国民保護協議会	有	34	2	5.9%	35	2	5.7%	
	松山市総合計画審議会	-	-	-	-	-	-	-	
	松山市男女共同参画会議	無	14	9	64.3%	14	9	64.3%	
市民部	松山市安全で安心なまちづくり会議	無	13	8	61.5%	13	8	61.5%	
	松山市市民活動推進委員会	無	9	6	66.7%	9	6	66.7%	
	松山市地域におけるまちづくり推進委員会	無	15	7	46.7%	20	10	50.0%	
	松山市人権啓発施策推進審議会	有	20	9	45.0%	20	10	50.0%	
	松山市社会福祉審議会	有	40	21	52.5%	39	17	43.6%	
	松山市社会福祉施設整備審議会	有	6	3	50.0%	6	3	50.0%	
保健福祉部	松山市子ども・子育て会議	有	18	9	50.0%	20	9	45.0%	
	松山市国民健康保険運営協議会	有	17	9	52.9%	17	9	52.9%	
	松山市介護認定審査会	有	187	75	40.1%	198	86	43.4%	
	松山市障害者介護給付認定審査会	有	25	14	56.0%	25	11	44.0%	
	松山市障がい者総合支援協議会	有	17	8	47.1%	16	7	43.8%	
	松山市民生委員推薦会	無	7	2	28.6%	7	3	42.9%	
	松山市保健所運営協議会	有	14	7	50.0%	14	7	50.0%	
	松山市感染症診査協議会	無	13	5	38.5%	12	5	41.7%	
	松山市予防接種健康被害調査委員会	有	11	3	27.3%	12	6	50.0%	
	松山市自殺対策推進委員会	無	18	10	55.6%	18	9	50.0%	
	松山市食育推進会議	有	13	9	69.2%	19	13	68.4%	
	松山市小児慢性特定疾病審査会	無	4	1	25.0%	5	2	40.0%	
	環境部	松山市環境審議会	無	10	4	40.0%	10	5	50.0%
		松山市廃棄物処理施設審議会	有	9	3	33.3%	10	5	50.0%
都市整備部	松山市都市計画審議会	有	20	9	45.0%	20	10	50.0%	
	松山市自然環境保全審議会	-	-	-	-	-	-	-	
	松山市交通安全対策協議会	有	15	5	33.3%	9	5	55.6%	
	松山市自転車等駐車対策協議会	有	15	6	40.0%	15	7	46.7%	
	松山市町界町名審議会	無	8	4	50.0%	8	4	50.0%	
	松山市景観審議会	無	15	8	53.3%	15	8	53.3%	
	松山市開発審査会	有	7	4	57.1%	7	4	57.1%	
	松山市建築審査会	無	7	4	57.1%	7	4	57.1%	
	松山駅周辺土地区画整理審議会	無	2	1	50.0%	7	3	42.9%	
	松山駅周辺まちづくり審議会	-	-	-	-	14	7	50.0%	
	松山市特定空家等審議会	有	9	4	44.4%	7	3	42.9%	
下水道部	松山市下水道事業経営審議会	有	10	4	40.0%	10	5	50.0%	
産業経済部	松山市勤労者福祉サービスセンター事業運営審議会	無	9	5	55.6%	9	5	55.6%	
	松山市道後温泉審議会	有	10	5	50.0%	10	5	50.0%	
	松山市中央卸売市場運営協議会	有	12	6	50.0%	12	6	50.0%	
	松山市中央卸売市場取引委員会	有	12	1	8.3%	12	1	8.3%	
	松山市公設花き地方卸売市場取引委員会	有	6	1	16.7%	6	1	16.7%	
	松山市公設水産地方卸売市場取引委員会	有	12	1	8.3%	12	1	8.3%	
	松山市道後温泉活性化計画審議会	無	-	-	-	15	7	46.7%	
	松山市商工業立地促進審議会	有	8	4	50.0%	9	4	44.4%	
	公民館運営審議会	有	485	157	32.4%	491	213	43.4%	
教育委員会	松山市通学区調整審議会	有	17	9	52.9%	18	7	38.9%	
	松山市奨学生選考委員会	有	9	6	66.7%	9	5	55.6%	
	松山文化財保護審議会	有	11	2	18.2%	12	1	8.3%	
	松山市立子規記念博物館協議会	無	10	6	60.0%	8	4	50.0%	
	松山市立図書館協議会	無	13	10	76.9%	14	10	71.4%	
	まつやま子ども育成会議	有	12	6	50.0%	12	6	50.0%	
	松山市青少年問題協議会	-	-	-	-	-	-	-	
	松山市教育支援委員会	有	18	9	50.0%	10	5	50.0%	
	松山市立小中学校空調設備整備PFI事業者選定審査会	有	-	-	-	5	2	40.0%	
	松山市水道事業経営審議会	-	-	-	-	-	-	-	
公営企業局	選挙管理委員会	無	4	1	25.0%	4	1	25.0%	
	公平委員会	無	3	1	33.3%	3	2	66.7%	
	監査委員	無	4	0	0.0%	4	1	25.0%	
	農業委員会	無	48	1	2.1%	48	3	6.3%	
	教育委員会	無	5	2	40.0%	5	3	60.0%	
	固定資産評価審査委員会	無	15	4	26.7%	15	3	20.0%	

※松山市の女性登用率	1,439	527	36.6%	1,516	628	41.4%
合計(行政委員会除く)	1,360	518	38.1%	1,437	615	42.8%
登用率の平均			41.3%			44.7%
平均(行政委員会除く)			43.6%			45.8%

※松山市の女性登用率は、審議会等の女性登用総数を審議会等の委員総数で除した率のことを指します。